

『 川の流れのように 』

校長 水野澄雄

新型コロナウイルス感染症が広がりを見せる中、市教育委員会からの通知を受け、本校での対応を先日の
おたより及び学校ホームページで示させていただいたところです。そんな中、3年生の卒業式に関しては未
定な部分が多く、細かなことをお知らせできない状況です。また、1・2年生については、2月28日(金)
に急遽、修了式として放送により各クラスの生徒に向かって校長よりお話しをさせていただきました。

激動の一年間でありました。生徒、保護者の皆様、地域の皆様には、ご心配、ご迷惑をおかけしましたこ
とをあらためて、お詫び申し上げます。また、そのような中でも自分の進むべき道をしっかり歩んだ生徒た
ちに勇気をもらいました。ありがとうございます。今後とも教職員一丸となって教育活動に取り組んでいき
ます。どうぞよろしく願いいたします。

さて、先日テレビで川の流れについての番組を見ました。歴史的
に川は、大雨による氾濫や土壌の硬さによる浸食の影響で流れの場
所を変えるそうです。川崎市中原区にも、東京都世田谷区にも「等々



力(とどろき)」という地名があります。昔多摩川の片側サイドに「等々力」という地名をつけていたのですが、
多摩川の流れが変わって、「等々力」の真ん中を流れるようになったためのようです。川を県境や市町村の境
と定めていることが多く、同じようなことは、相模原市の「小山」と町田市の「小山」にもあります。

何千年もかけて流れが変わる川の歴史は、人生に例えられます。真っ直ぐ進もうとしたが、目の前に山が
隆起してきた、西に進路を変えようとか。大雨が降った。この水量は耐えきれない、流域面積を広げよう
とか。ループしていた流れだったが、繰り返して堅い岸壁にぶち当たり、ついには浸食しワープできる近道
を作り出したとか。自然や環境による変化だけではなく、川の意味を感じます。川の流れは、私たちの生き方
の参考になるような気がします。卒業を迎える3年生の皆さん、この川の流れのように新しい環境の変化に
対応していきながらも、しっかりとした自分の意思を持って生活していくことを心から応援しています。

定期テスト週間の様子

学習相談



テスト
当日の朝



学年レク (3年生)

種目：サッカー (男子)

ドッジボール (男子)

ドッジボール (女子)



3月の予定

未定